LX

[240] キャッシュフロー計算書

（01．8）

【取扱説明書】

株式会社 タテムラ

目　　次

概　要

キャッシュフロー計算書プログラム＆
プログラムの呼び出し方 ‥‥‥ 1
入力・訂正機能（各キーの機能説明）‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 2
住所入力の便利な機能 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 3

操作説明

各機能説明 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 4

直接法

作業の流れ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 6
操作の説明 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 7
科目登録 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 8
１．ＣＦ（キャッシュフロー）計算書 ‥‥‥‥‥‥‥ １４
注記入力 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ １６
出力サンプル ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ １７

間接法

作業の流れ ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ １８
操作の説明 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ １９
科目登録 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ ２０
１．ＣＦ（キャッシュフロー）計算書 ‥‥‥‥‥‥‥ ２６
注記入力 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ ２８
出力サンプル ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ ２９
会計読み込みの注意（共通） ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ ３０

出　力

プリント ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ ３１

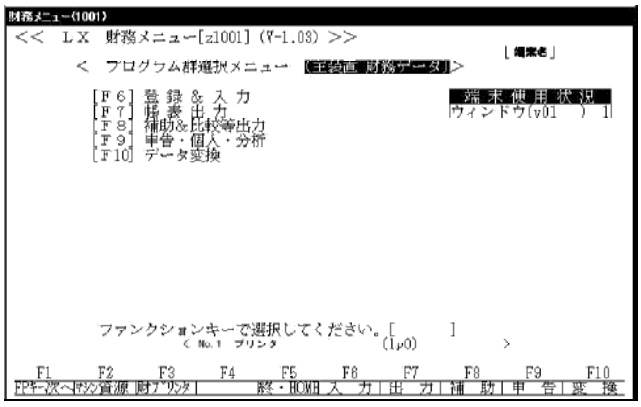
年度更新及びユーティリティ・その他メンテナンス操作については
［Ｆ９］申告・個人・分析ー共通操作の取扱説明書をご覧下さい。

ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ＆プログラムの呼び出し方

● 概要

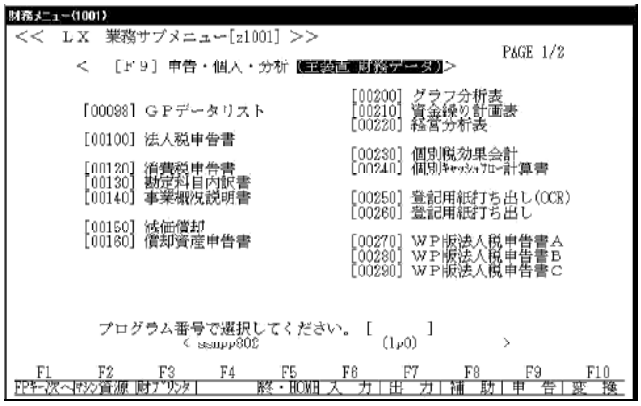
本システムはｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書ー直接法・間接法を作成するﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑです。
本システムは仕訳入力してあるデータの会計データを元に計算書を作成します。
指定した会計期間のデータを読み込み、計算・出力します。
また、読み込んだデータの手直しができる他、会計データの読み取り科目をユーザごとに自由に設定できます。

● プログラムの呼び出し方



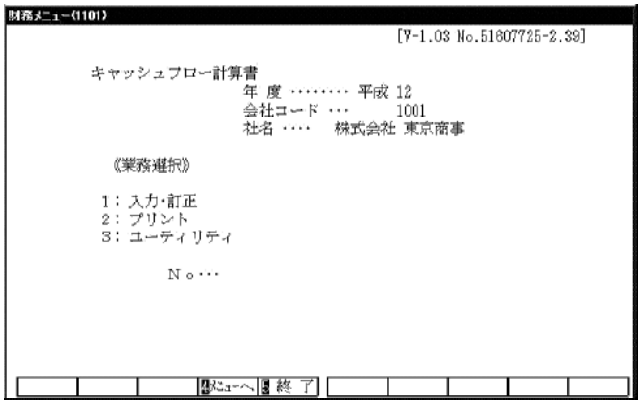
1. 申告・個人・分析を選択します。

   申告（Ｆ９） を押します。



2. ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑのNo.を選択します。

   ２４０ Enter を押します。



3. ｷｬｯｼｭﾌﾛｰの画面が表示されます。

入力・訂正機能（各キーの機能説明）

各キーには以下の機能があります。

【項目を移動するキー】

Ｅｎｔｅｒ	次項目に進みます。
→	次項目に進みます。
←	１項目前に戻ります。
↓	おおむね１行下に進みます。
↑	おおむね１行上に戻ります。

【訂正時に使うキー】

← →	１文字ずつカーソルが移動します。
Delete	カーソルの文字を１文字ずつ消します。
Back Space	カーソルの１文字前の文字を消します。
ＥＮＤ	カーソルの文字以降を全部消します。
抹　消（Ｆ４）	１項目に入力されたものを全部消します。

【頁を変える時に使うキー】

Page Down	次頁に進みます。
Page Up	前頁に戻します。
頁　選　択（Ｆ１）	表示画面が何ページ目であっても押せます。指定ページを画面上に表示させたい時に使用します。

＜操作方法＞

＊＊ページ選択＊＊＊1ページへ（1~9）

1）左図の画面が表示されます。
2）表示させたいページ数を入力し、
Ｅｎｔｅｒ を押します。

【計算するキー】

演　　算（Ｆ７）	入力した金額を集計し、計算結果を表示します。

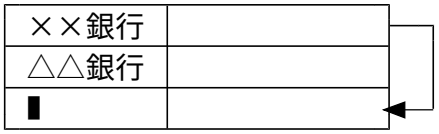
【登録や終了時に使うキー】

全　終　了（Ｆ５）	入力したものを登録します。 登録が終了すると最初の画面に戻ります。
ＨＯＭＥ　又は Shift ＋ 終･HOME（Ｆ５）	データを書き込まずに終了します。 ※プリント時には無効です。

【記憶に使うキー】

Insert	入力してある項目を記憶し、他の項目欄にコピーします。

＜操作方法＞



ここへコピーする方法

1）コピー元の項目にカーソルを移動させ Insert を押します。（記憶させます）

2）コピー先の項目（空欄）にカーソルを移動させ Insertを押しますと、コピー元の項目の内容がコピー先の項目に表示されます。

住所入力の便利な機能

7桁郵便番号変換ができます。（全プログラム共通）

例）東京都千代田区神田松永町と入力する場合：郵便番号は、「101-0023」となります。

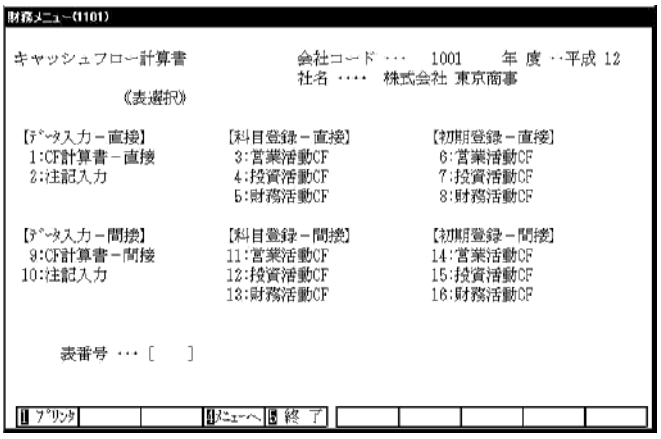
１．101-0023 と入力し、スペース を１～２回押します。
画面左下の表示が
101-0023 → 東京都千代田区神田松永町 → 千代田区神田松永町
の順で変換されます。

２．上記のように変換されていきますので Enter を押して決定します。
残りの住所は手入力となります。

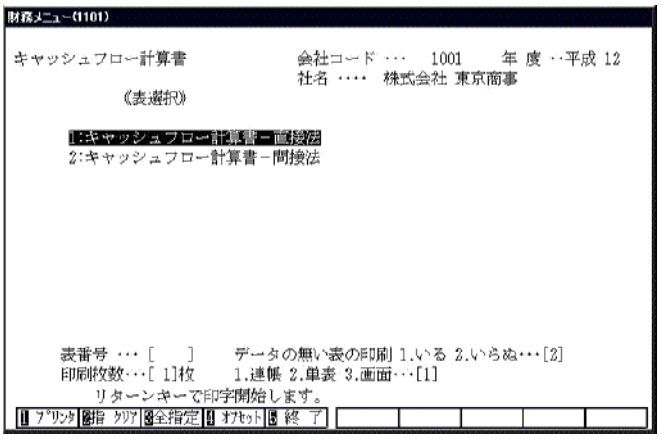
※ Windowsの漢字変換の設定により変換できる場合とできない場合があります。

各機能説明

＜入力・訂正メニュー＞



＜プリントメニュー＞



● 前準備

初期登録　会計ﾃﾞｰﾀを読み取る為の基準となる科目ｺｰﾄﾞを設定します。
設定は親機１台に対して１回行えば全ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞに反映されます。

注意
初期登録は弊社であらかじめ設定しています。(TACｺｰﾄﾞのみ設定)
変更がない場合は登録の必要はありません。
初期登録を選択したﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞではｷｬｯｼｭﾌﾛｰの計算はできませんのでご注意下さい。

※　初期登録を設定したｺｰﾄﾞは999999です。変更する場合は999999を変更して下さい。
※　他社コードを利用している場合は訂正が必要となります。

変更する場合は、
直接法は、６～８
間接法は、14～16　を設定して下さい。

科目登録　初期登録で登録してある科目ｺｰﾄﾞが表示されます。
登録は、ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞごとに変更します。
科目ｺｰﾄﾞの読み取りに変更がある場合は変更して下さい。

直接法は、３～５
間接法は、11～13を設定して下さい。

※ここまでが前準備となります。１度設定すれば変更がない限り上記作業は行わなくて結構です。

● 入 力

直接法は１．２で入力をし間接法は、９・10で入力します。

１．会計ﾃﾞｰﾀの読み取りと金額の変更方法
　1．ｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰ計算書(直接法) を呼び出し、集計期間及び会社名をﾌﾟﾘﾝﾄするかしないか
　　出力する際のタイトルを入力することができます。
　　会計ﾃﾞｰﾀを読み込んだ結果が画面に表示されますが、変更することが可能です。

２．注記の入力
　ｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰ計算書に添付する注記内容を記載します。
　記載の種類は３種類用意してあります。
　後頁を参照として下さい。

● 出 力

キャッシュ・フロー計算書の出力を行います。
注記も一緒に出力されます。
出力は決算書等に添付できるよう白紙Ａ４コピー用紙に出力されます。

作業の流れ－直接法

初期登録(会計読みコード設定)

ユーザコード ・・・ 999999 社名 ・・・ 初期設定
6．営業活動
7．投資活動
8．財務活動　に区分され会計データ読み取りｺｰﾄﾞを指定します。
※ あらかじめ登録済み(変更がある場合のみ呼び出す)
※ 初期登録を設定したﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞではｷｬｯｼｭﾌﾛｰの計算はできませんのでご注意下さい。

α　上記初期登録は、全ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞに反映されます。

科目登録(会計読みコード設定)

初めて呼び出した場合上記で指定した初期登録を元に読み取りｺｰﾄﾞが表示されます。
２回目以降は、設定した読み取りｺｰﾄﾞが表示されます。
ユーザ単位に設定できます。
ユーザコード ・・・ xxxx 社名 ・・・ 株式会社　○○商事
3．営業活動
4．投資活動
5．財務活動　に区分され会計データ読み取りｺｰﾄﾞを指定します。
※ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞは必ず仕訳ﾃﾞｰﾀと同じ番号として下さい。

α　上記科目登録を元に、会計ﾃﾞｰﾀの読み込みを行います。

ＣＦ計算書－直接法

会計期間を入力し、会計読(Ｆ３)を実行すると、上記科目登録を元に会計ﾃﾞｰﾀ
の読み込みを行います。読み込み期間は自由に設定できます。
また、読み込んだデータを手直しすることも可能です。
出力は、注記と一緒にＡ４コピー用紙へ出力可能です。

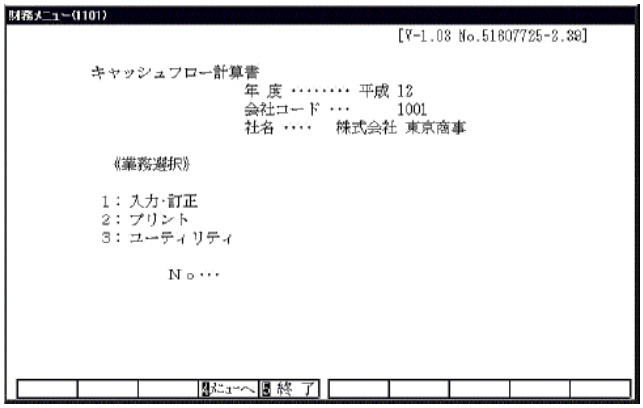
α

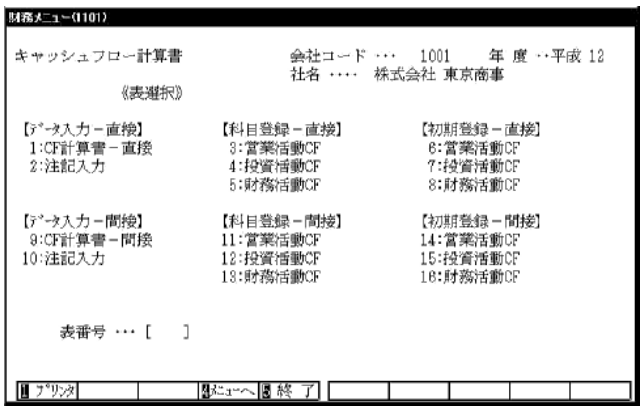
注記－直接法

注記は全部で３種類作成することができます。
注記１の文章は、間接法に転記することが可能です。また、逆も可能です。
注記はｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書の下に印刷されます。

操作の説明 －直接法

●データの入力・訂正





1．ユーザコードを指定します。

ユーザコード Enter を押します。(4桁)

※新規登録の場合は社名を入力します。
社名 Enter を押します。(漢字19文字)

2．入力・訂正を選択します。
1 を押します。

3．入力･訂正を行う項目を選択します。
項目番号 Enter を押します。

直接法
3～5．科目登録
↓
1．ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書(会計ﾃﾞｰﾀの読み込み
＆手直し)
↓
2．注記入力
の順に入力します。

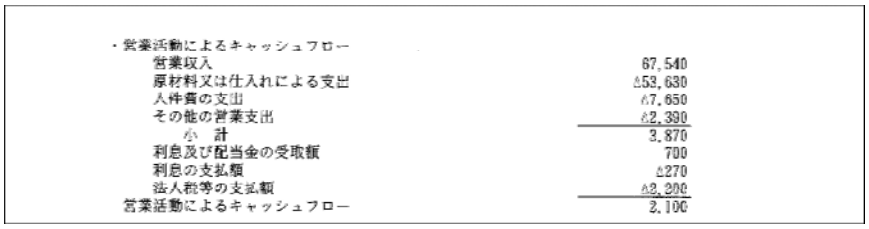
※ 科目登録は会社単位に設定をしますので、変更がない場合は作業しなくて結構です。

科目登録(直接法)

科目登録は、直接法と間接法があります。 間接法は、後章を参照して下さい。

科目登録は、ユーザコードごとに設定することができます。
科目登録は、初期登録を元に自動的に科目ｺｰﾄﾞを表示します。

● 科目登録の設定方法

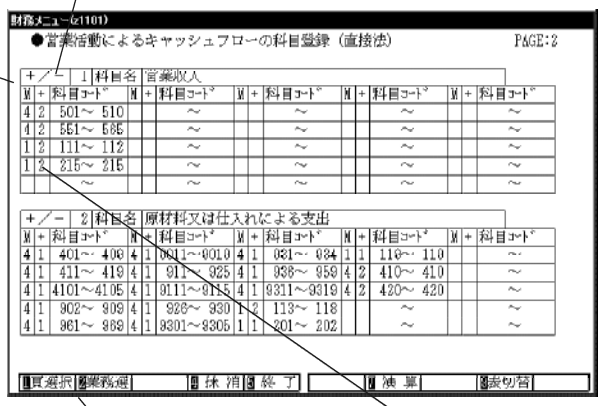


・営業活動によるキャッシュフロー

営業収入	67,540
原材料又は仕入れによる支出	△53,630
人件費の支出	△7,650
その他の営業支出	△2,390
小　計	3,870
利息及び配当金の受取額	700
利息の支払額	△270
法人税等の支払額	△2,200
営業活動によるキャッシュフロー	2,100

① ＋／－ ･･･ 上の図のｷｬｯｼｭﾌﾛｰの出力の際、金額表示を基本的にプラスにするかマイナスにするかを指定します。

②



財務メニュー(z1101)

●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:2

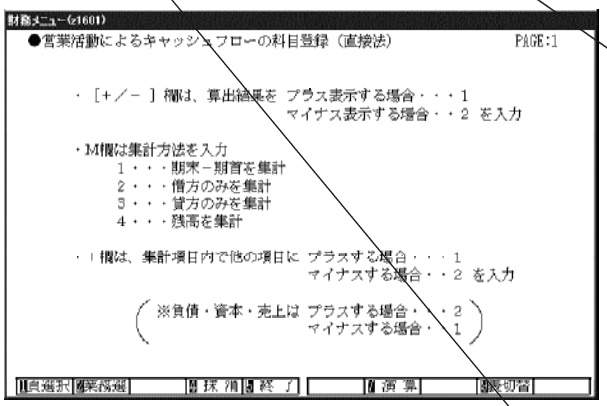
＋／－ 1 科目名 営業収入

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	2	501～ 510			～			～			～			～
4	2	551～ 585			～			～			～			～
1	2	111～ 112			～			～			～			～
1	2	215～ 215			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 2 科目名 原材料又は仕入れによる支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	1	401～ 409	4	1	9011～9010	4	1	931～ 934	1	1	110～ 110			～
4	1	411～ 419	4	1	911～ 925	4	1	936～ 959	4	2	410～ 410			～
4	1	4101～4105	4	1	9111～9115	4	1	9311～9319	4	2	420～ 420			～
4	1	902～ 909	4	1	926～ 930	1	2	113～ 118			～			～
4	1	961～ 969	4	1	9301～9305	1	1	201～ 202			～			～

F1:頁選択 F2:業務選 F3:採 消 F4:終 了 F5:演 算 F6:表切替



財務メニュー(z1601)

●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:1

・［＋／－］欄は、算出結果を プラス表示する場合・・・1
　　マイナス表示する場合・・2 を入力

・M欄は集計方法を入力
　1・・・期末－期首を集計
　2・・・借方のみを集計
　3・・・貸方のみを集計
　4・・・残高を集計

・＋欄は、集計項目内で他の項目に プラスする場合・・・1
　　マイナスする場合・・2 を入力

（※負債・資本・売上は プラスする場合・・2
　　マイナスする場合・・1）

F1:頁選択 F2:業務選 F3:採 消 F4:終 了 F5:演 算 F6:表切替

② M欄 ･･･ 集計方法を入力します。

1･･･期末－期首を集計します。
貸借科目を集計する場合に使用します。

4･･･期末残高を集計します。
損益科目を集計する場合に使用します。

2･･･借方金額のみを集計します。
投資ＣＦや財務ＣＦの支出の部を集計

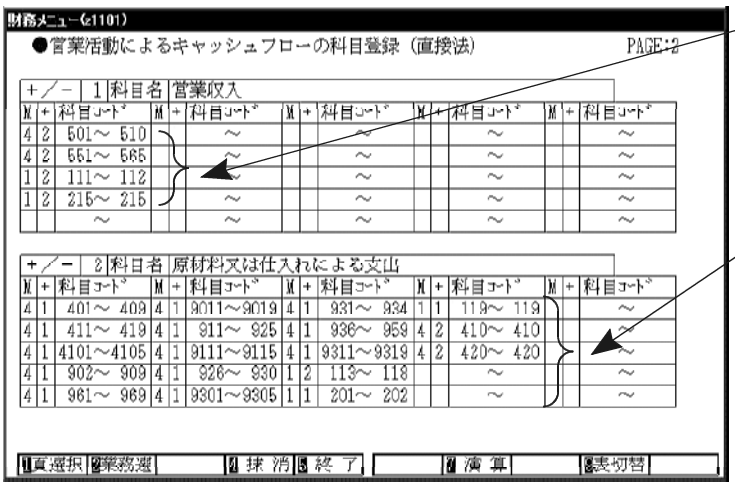
3･･･貸方金額のみを集計します。
投資や財務の収入の部を集計

③ ＋欄 ･･･ 集計科目の正負を指定します。
項目内はﾌﾟﾗｽと考え、集計科目をﾌﾟﾗｽするかﾏｲﾅｽするかをするかを指定します。

資産･仕入･経費の集計をﾌﾟﾗｽする場合１
ﾏｲﾅｽする場合２
負債･資本･売上の集計をﾌﾟﾗｽする場合２
ﾏｲﾅｽする場合１

④ 集計科目コードを入力します。
※科目は、TACｺｰﾄﾞの科目番号を入力
他社ｺｰﾄﾞを使用の場合は他社ｺｰﾄﾞ専用
科目ｺｰﾄﾞ番号を入力して下さい。

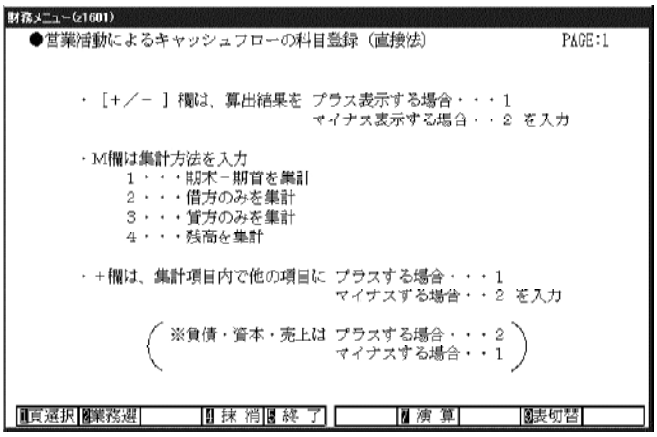
集計例）



営業収入 ・・・ 売上－（受取手形＋売掛金）
＋割引手形

原材料または仕入れによる支出 ・・・
仕入（原価科目含む）－（商品等）
－（支払手形＋買掛金）

営業活動の画面－科目登録及び初期登録　※初期登録は下記のように設定しています。
他社ｺｰﾄﾞを使用している場合は設定し直して下さい。


財務メニュー(z1601)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:1

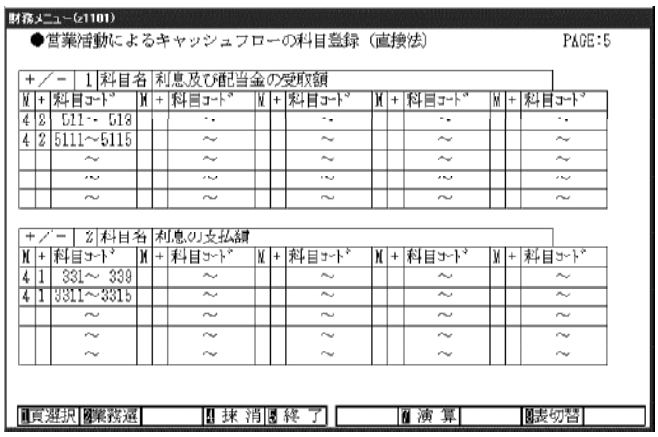
・［+／－］欄は、算出結果を プラス表示する場合・・・1
マイナス表示する場合・・2 を入力

・M欄は集計方法を入力
1・・・期末－期首を集計
2・・・借方のみを集計
3・・・貸方のみを集計
4・・・残高を集計

・＋欄は、集計項目内で他の項目に プラスする場合・・・1
マイナスする場合・・2 を入力

（※負債・資本・売上は プラスする場合・・・2
マイナスする場合・・1）

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


財務メニュー(z1101)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:5

＋／－ 1 科目名 利息及び配当金の受取額

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	2	511-- 518			--			--			--			--
4	2	5111～5115			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 2 科目名 利息の支払額

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	1	331～ 339			～			～			～			～
4	1	3311～3315			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

財務メニュー(z1101)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:2

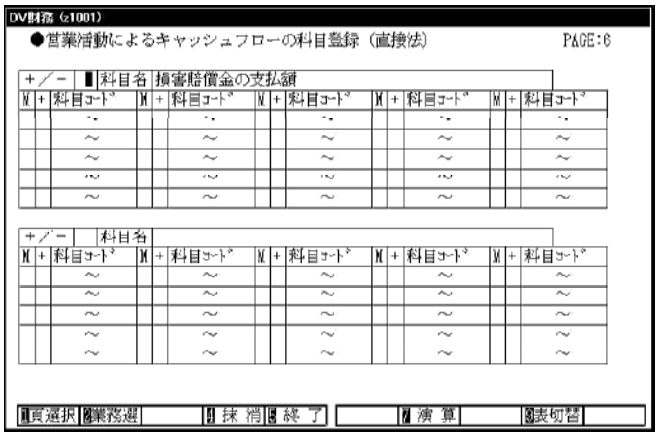
＋／－ 1 科目名 営業収入

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	2	501-- 510			--			--			--			--
4	2	551～ 585			～			～			～			～
1	2	111～ 112			～			～			～			～
1	2	215～ 215			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 2 科目名 原材料又は仕入れによる支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	1	401～ 409	4	1	9011～9019	4	1	931～ 934	1	1	119～ 119			～
4	1	411～ 419	4	1	911～ 925	4	1	936～ 959	4	2	410～ 410			～
4	1	4101～4105	4	1	9111～9115	4	1	9311～9319	4	2	420～ 420			～
4	1	902～ 909	4	1	928～ 930	1	2	113～ 118			～			～
4	1	961～ 969	4	1	9301～9305	1	1	201～ 202			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


DV財務 (z1001)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:6

＋／－ ■ 科目名 損害賠償金の支払額

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		--			--			--			--			--
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

財務メニュー(z1101)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:3

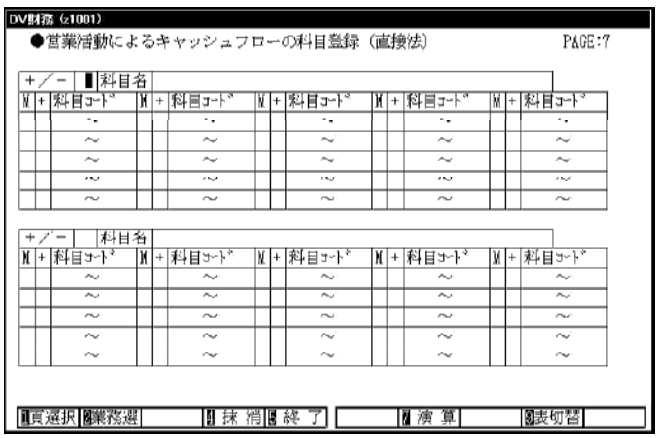
＋／－ 2 科目名 人件費の支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	1	301～ 306			～			～			～			～
4	1	354～ 354			～			～			～			～
1	1	211～ 211			～			～			～			～
1	1	222～ 222			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 2 科目名 その他の営業支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
4	1	307～ 322	1	1	131～ 139	1	1	214～ 214			～			～
4	1	324～ 329	1	1	1011～1019	1	1	216～ 220			～			～
4	1	353～ 353	1	1	191～ 199	1	1	241～ 259			～			～
4	1	355～ 375	1	1	203～ 203			～			～			～
1	1	121～ 129	1	1	205～ 210			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


DV財務 (z1001)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:7

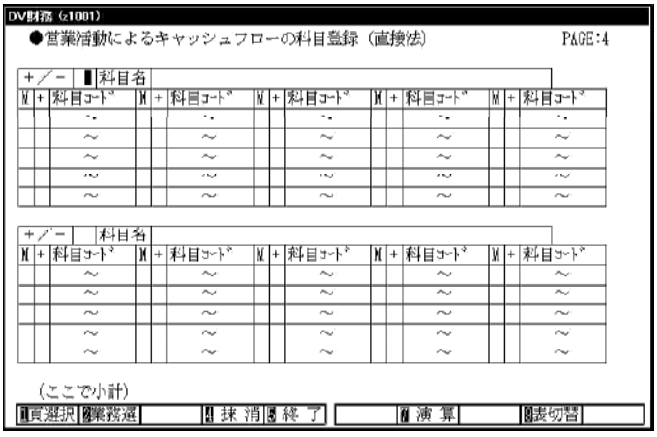
＋／－ ■ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		--			--			--			--			--
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


DV財務 (z1001)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:4

＋／－ ■ 科目名

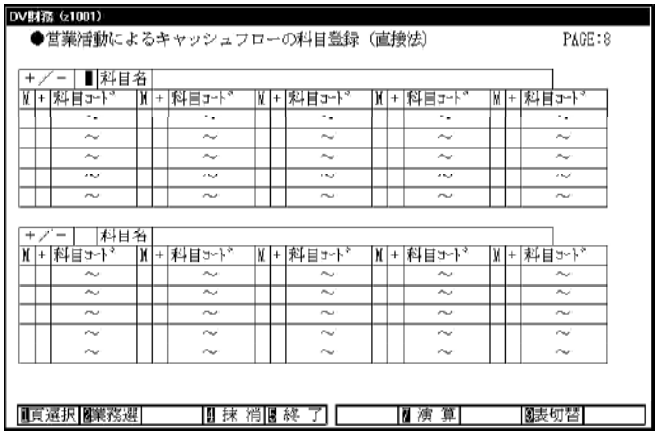
M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		--			--			--			--			--
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

（ここで小計）

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


DV財務 (z1001)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:8

＋／－ ■ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		--			--			--			--			--
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

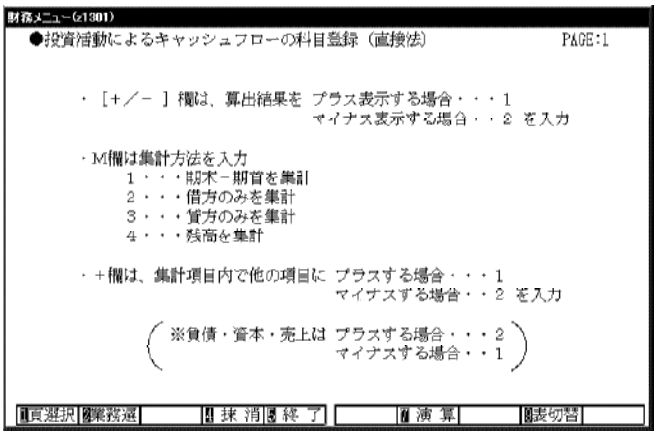
＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

財務メニュー(z1401)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）
PAGE:9
＋／－ 2 科目名 法人税等の支払額
M + 科目コード M + 科目コード M + 科目コード M + 科目コード M + 科目コード
4 1 720～ 720
1 1 212～ 212
1選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

投資活動の画面－科目登録及び初期登録　※初期登録は下記のように設定しています。
他社ｺｰﾄﾞを使用している場合は設定し直して下さい。


財務メニュー(z1301)

●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:1

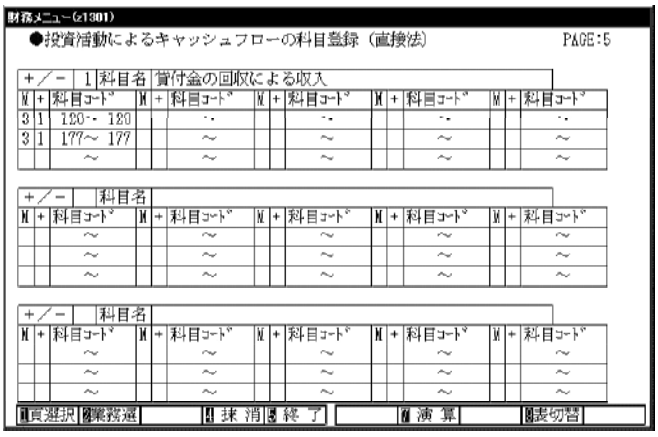
・［＋／－］欄は、算出結果を プラス表示する場合・・・1
マイナス表示する場合・・2 を入力

・M欄は集計方法を入力
1・・・期末－期首を集計
2・・・借方のみを集計
3・・・貸方のみを集計
4・・・残高を集計

・＋欄は、集計項目内で他の項目に プラスする場合・・・1
マイナスする場合・・2 を入力

（※負債・資本・売上は プラスする場合・・・2
マイナスする場合・・1）

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


財務メニュー(z1301)

●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:5

＋／－ 1 科目名 貸付金の回収による収入

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
3	1	120～ 120			～			～			～			～
3	1	177～ 177			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

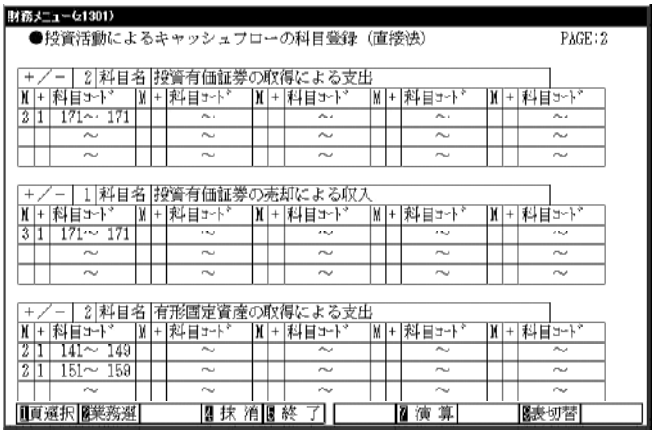
＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


財務メニュー(z1301)

●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:2

＋／－ 2 科目名 投資有価証券の取得による支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
3	1	171～ 171			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 1 科目名 投資有価証券の売却による収入

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
3	1	171～ 171			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 2 科目名 有形固定資産の取得による支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
2	1	141～ 149			～			～			～			～
2	1	151～ 159			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

財務メニュー(z1301)

●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:6

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

財務メニュー(z1301)

●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:3

＋／－ 1 科目名 有形固定資産の売却による収入

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
3	1	141～ 158	4	2	521～ 521			～			～			～
4	2	323～ 323	4	2	341～ 341			～			～			～
4	2	335～ 335			～			～			～			～

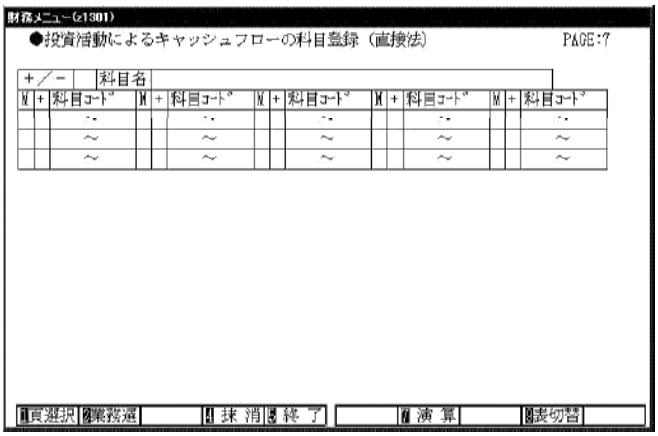
＋／－ 2 科目名 無形固定資産の取得による支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
2	1	161～ 169			～			～			～			～
2	1	1611～1615			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

＋／－ 1 科目名 無形固定資産の売却による収入

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
3	1	161～ 169			～			～			～			～
3	1	1611～1615			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

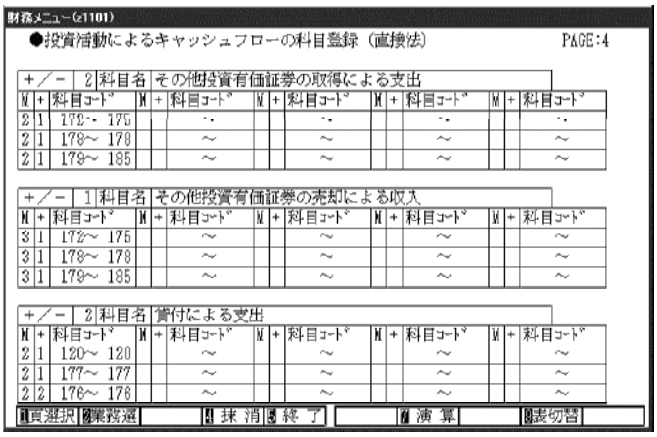

財務メニュー(z1301)

●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:7

＋／－ 科目名

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～
		～			～			～			～			～

1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替


財務メニュー(z1301)

●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（直接法）　PAGE:4

＋／－ 2 科目名 その他投資有価証券の取得による支出

M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
2	1	172～ 175			～			～			～			～
2	1	178～ 179			～			～			～			～
2	1	179～ 185			～			～			～			～

＋／－ 1 科目名 その他投資有価証券の売却による収入

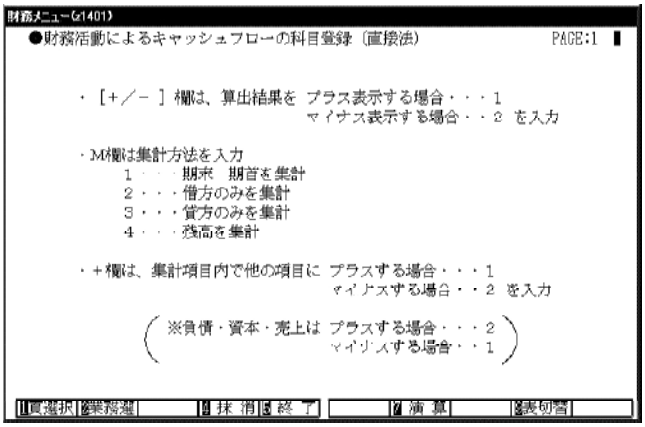
M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
3	1	172～ 175			～			～			～			～
3	1	178～ 179			～			～			～			～
3	1	179～ 185			～			～			～			～

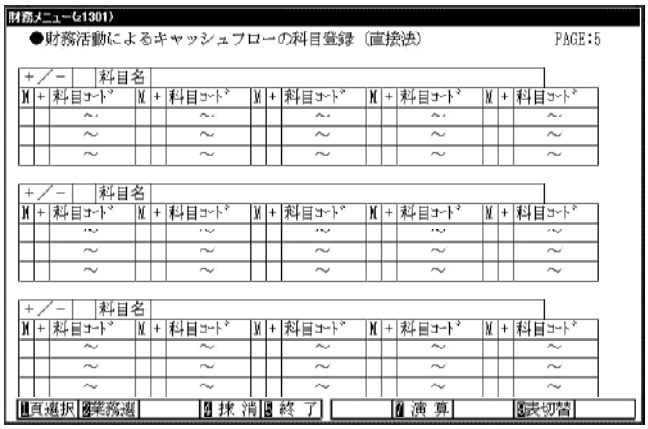
＋／－ 2 科目名 貸付による支出

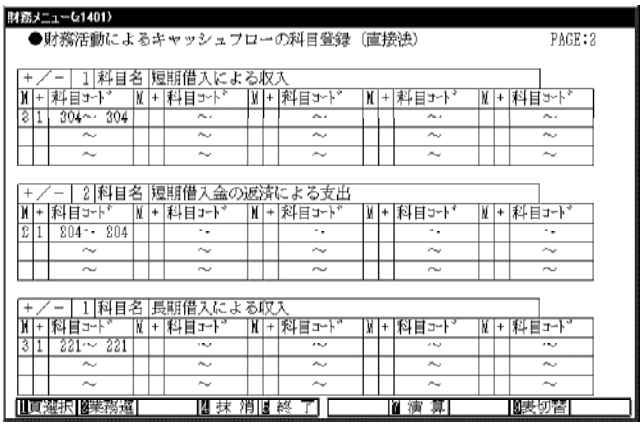
M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ	M	＋	科目ｺｰﾄﾞ
2	1	120～ 120			～			～			～			～
2	1	177～ 177			～			～			～			～
2	2	178～ 178			～			～			～			～

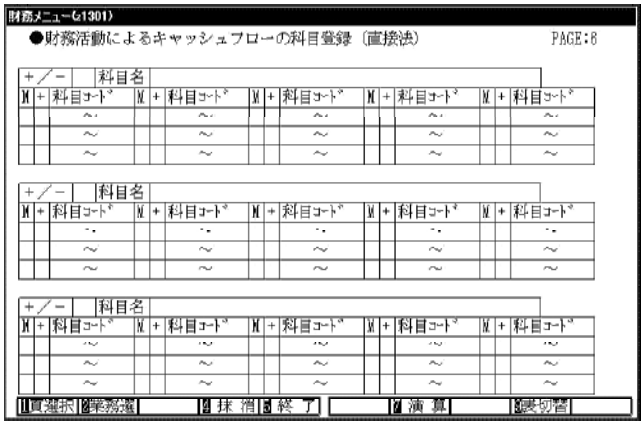
1頁選択 2業務選 4抹消 5終了 7演算 8表切替

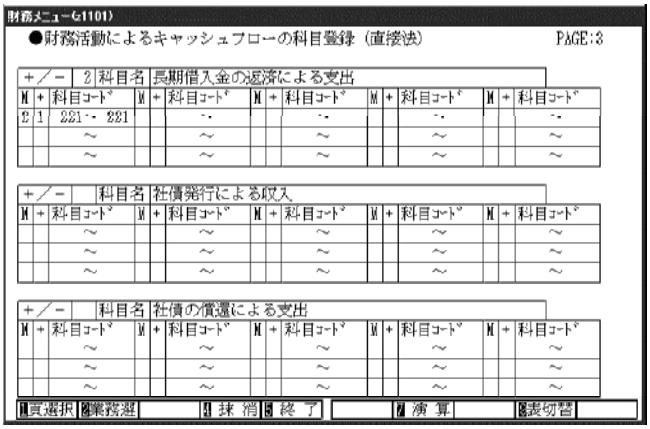
財務活動の画面－科目登録及び初期登録　※初期登録は下記のように設定しています。
他社ｺｰﾄﾞを使用の場合は設定し直して下さい。

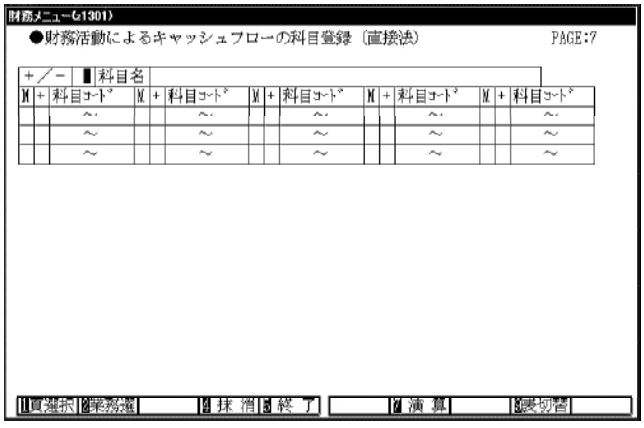


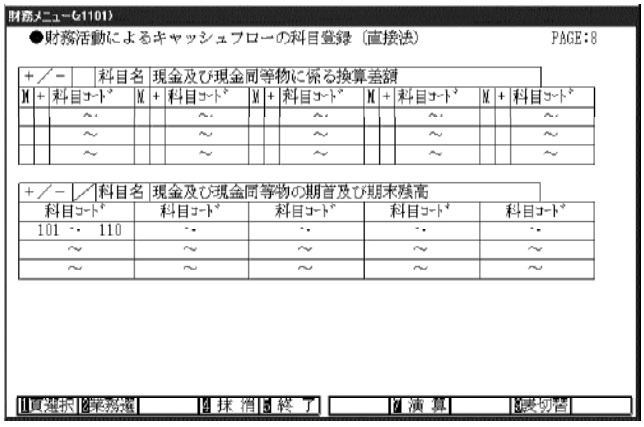










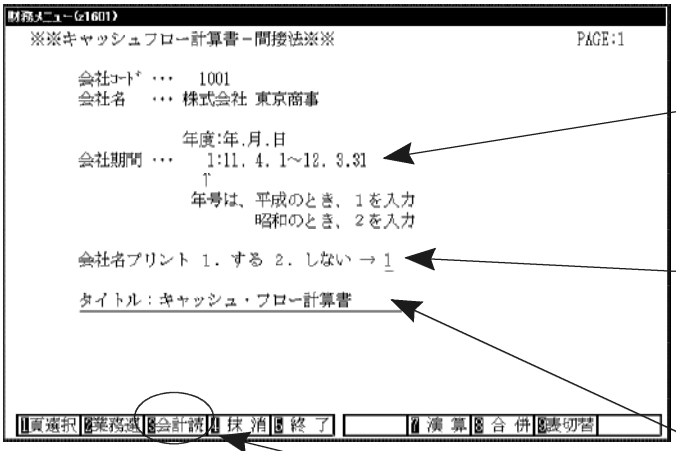


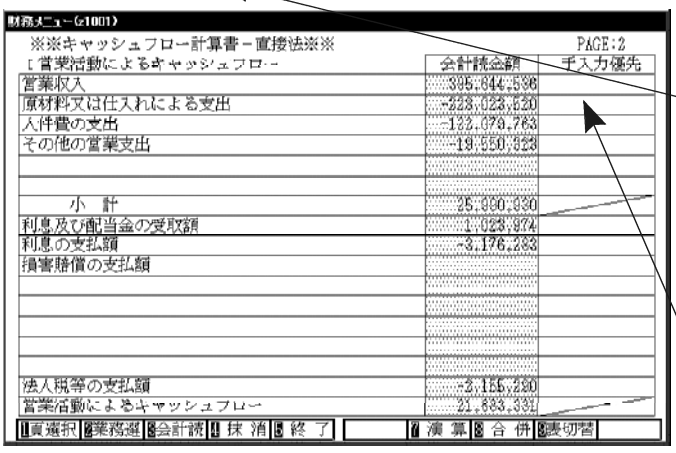
1. CF(ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ)計算書ｰ直接法 ～会計データの読み取りと手入力について～

ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書においても、直接法と間接法があります。 間接法は、後頁を参照して下さい。

- 会計ﾃﾞｰﾀの読み取りは、期間内であれば、自由に指定できます。
- 読み取った会計ﾃﾞｰﾀの数字を手直しすることも可能です。
- 最後に検算を表示します。

● 操作方法





1. 会計期間を入力します。
   例） 平成11年4月1日から12年3月31日
   年号は1.平成
   2.昭和となります。

   年月日:年Enter月Enter日Enter と入力

2. 会社名をｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書にﾌﾟﾘﾝﾄするかしないかの指定をします。
   初期値は、2.しないとなります。

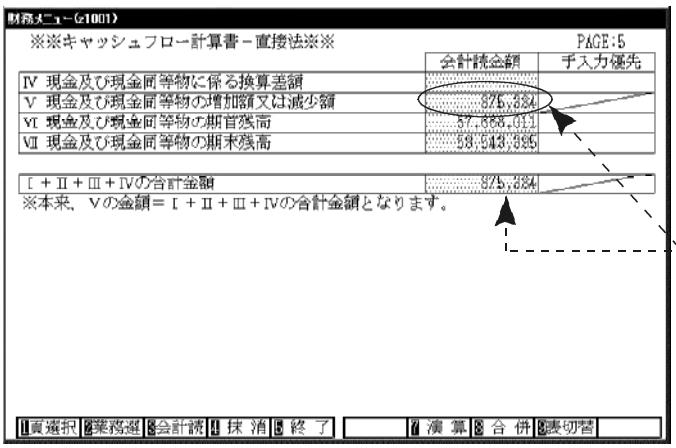
3. ﾀｲﾄﾙは、何も入力しない場合は、
   「ｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰ計算書」と表示・印刷します。

4. 会計読(F3)を押すと、会計ﾃﾞｰﾀを読み取ります。

5. ２ﾍﾟｰｼﾞ目以降に会計ﾃﾞｰﾀより読み取った数字が表示されます。
   (画面左側網がけで表示されている部分)

6. 読み取った数字を変更したい場合は、手入力優先項目に入力して下さい。
   手入力項目で入力したﾃﾞｰﾀを元に計算出力します。

   ※各項目名に変更がある場合は、科目登録にて変更して下さい。



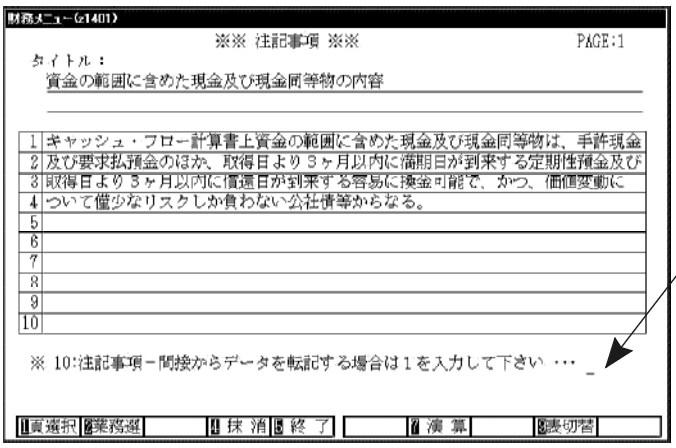
※ 手直しなどによる金額の不一致を確認する為に、各項目の縦計を画面で表示しました。
本来であればⅤの増加額または減少額と一致します。
確認して下さい。

注記入力－直接法

注記入力においても、直接法と間接法があります。間接法は、後頁を参照して下さい。

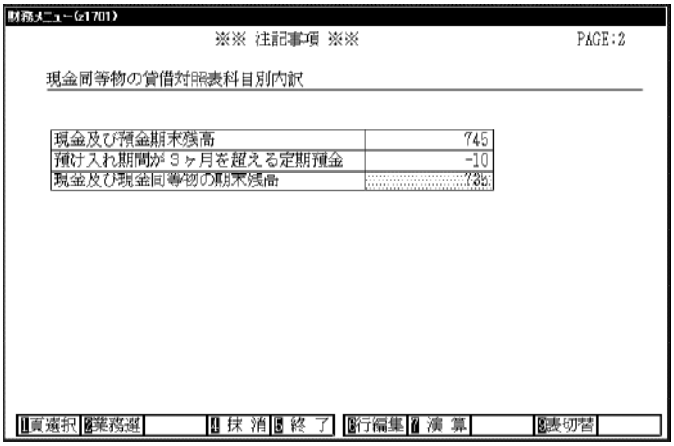
・注記は下記の３種類入力することができます。
・間接法で入力した注記を直接法で読み込むこともできます。
※注記は入力しなければ出力されません。

● 操作方法



1. 文章の注記を入力します。
   タイトルおよび文章を入力することができます。

注記を直接法より転記する場合は、１を入力し、演算（Ｆ７）を押すと転記されます。



2. 現金及び期末残高のうち３ヶ月を越える定期預金が含まれているかを入力します。
   (出力はP.17参照)

3. 現金及び現金同等物の期末残高に何がいくら含まれているかを表示します。
   (出力はP.17参照)

※注記が入力できるのは上記３パータンになります。その他の注記は入力できません。
　ワープロ等で作成し添付して下さい。

＜直接法−出力サンプル＞

1001　株式会社 東京商事

キャッシュ・フロー計算書

自 平成11月4日1　至 平成12月3日31

・営業活動のキャッシュフロー	
営業収入	67,540
原材料又は仕入れによる支出	△53,630
人件費の支出	△7,650
その他の営業支出	△2,390
小　計	3,870
利息及び配当金の受取額	700
利息の支払額	△270
法人税等の支払額	△2,200
営業活動によるキャッシュフロー	2,100
・投資活動のキャッシュフロー	
投資有価証券の取得による支出	△500
投資有価証券の売却による収入	400
有形固定資産の取得による支出	△175
有形固定資産の売却による収入	△500
投資活動によるキャッシュフロー	△775
・財務活動のキャッシュフロー	
短期借入による収入	100
短期借入金の返済による支出	250
長期借入による収入	△100
長期借入金の返済による支出	250
社債発行による収入	△90
社債の償還による支出	△1,000
財務活動によるキャッシュフロー	△590
・現金及び現金同等物に係る増加額又は減少額	735
・現金及び現金同等物に係る期首差額	1,710
・現金及び現金同等物に係る期末差額	2,445

・資金の範囲に含めた現金及び現金同等物の内容

キャッシュ・フロー計算書上資金の範囲に含めた現金及び現金同等物は、手許現金及び要求払預金のほか、取得日より３ヶ月以内に満期日が到来する定期性預金及び取得日より３ヶ月以内に償還日が到来する容易に換金可能で、かつ、価値変動について僅少なリスクしか負わない公社債等からなる。

・現金及び現金同等物の貸借対照表科目別内訳

現金及び預金期末残高	745
預け入れ期間が３ヶ月を超える定期預金	△10
現金及び現金同等物の期末残高	735

・現金及び現金同等物の貸借対照表科目別内訳

	期末残高	左記の内現金及び現金同等物
現金及び預金	745	735
有価証券	900,000	100
短期貸付金	300,000	100
短期借入金	△100,000	△200
現金及び現金同等物の期末残高		735

作業の流れ－間接法

初期登録(会計読みコード設定)

ユーザコード ・・・ 999999 社名 ・・・ 初期設定
14．営業活動
15．投資活動
16．財務活動　に区分され会計データ読み取りｺｰﾄﾞを指定します。
※ あらかじめ登録済み(変更がある場合のみ呼び出す)
※ 初期登録を設定したﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞではｷｬｯｼｭﾌﾛｰの計算はできませんのでご注意下さい。

α　上記初期登録は、全ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞに反映されます。

科目登録(会計読みコード設定)

初めて呼び出した場合上記で指定した初期登録を元に読み取りｺｰﾄﾞが表示されます。
２回目以降は、設定した読み取りｺｰﾄﾞが表示されます。
ユーザ単位に設定できます。
ユーザコード ・・・ xxxx 社名 ・・・ 株式会社　○○商事
11．営業活動
12．投資活動
13．財務活動　に区分され会計データ読み取りｺｰﾄﾞを指定します。
※ﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞは必ず仕訳ﾃﾞｰﾀと同じ番号として下さい。

α　上記科目登録を元に、会計ﾃﾞｰﾀの読み込みを行います。

ＣＦ計算書－間接法

会計期間を入力し、会計読(Ｆ３)を実行すると、上記科目登録を元に会計ﾃﾞｰﾀ
の読み込みを行います。読み込み期間は自由に設定できます。
また、読み込んだデータを手直しすることも可能です。
出力は、注記と一緒にＡ４コピー用紙へ出力可能です。

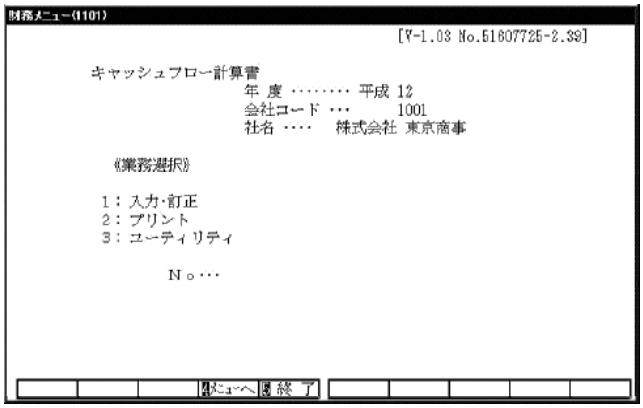
α

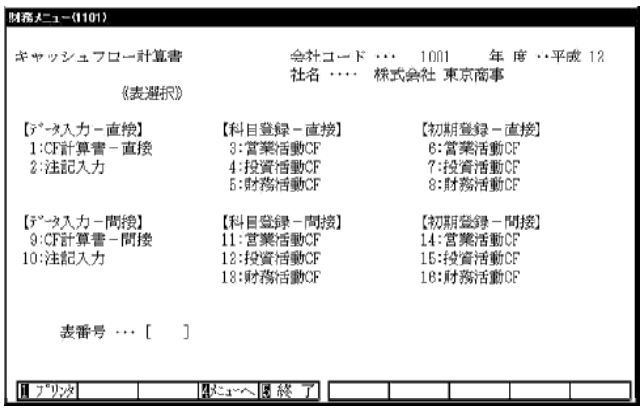
注記－間接法

注記は全部で３種類作成することができます。
注記１の文章は、直接法に転記することが可能です。また、逆も可能です。
注記はｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書の下に印刷されます。

操作の説明 －間接法

●データの入力・訂正





1. ユーザコードを指定します。

   ユーザコード Enter を押します。(4桁)

   ※新規登録の場合は社名を入力します。
   社名 Enter を押します。(漢字19文字)

2. 入力・訂正を選択します。
   1 を押します。

3. 入力･訂正を行う項目を選択します。
   項目番号 Enter を押します。

   間接法
   11～13. 科目登録
   ↓
   9. ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書(会計ﾃﾞｰﾀの読み込み
   &手直し)
   ↓
   10. 注記入力

   の順に入力します。

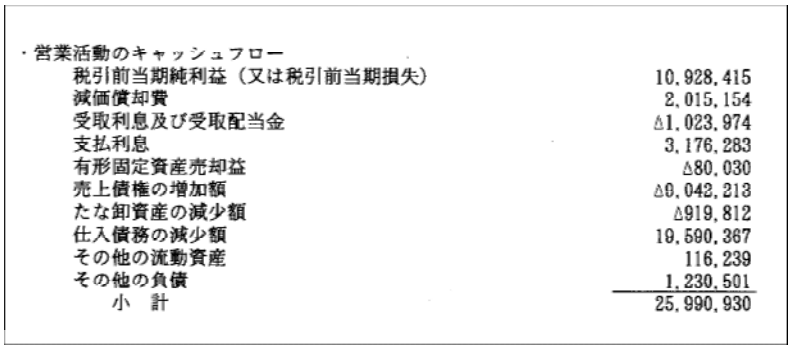
※ 科目登録は会社単位に設定をしますので、変更がない場合は作業しなくて結構です。

科目登録(間接法)

科目登録は、直接法と間接法があります。　直接法は、前章を参照して下さい。

科目登録は、ユーザコードごとに設定することができます。
科目登録は、初期登録を元に自動的に科目ｺｰﾄﾞを表示します。

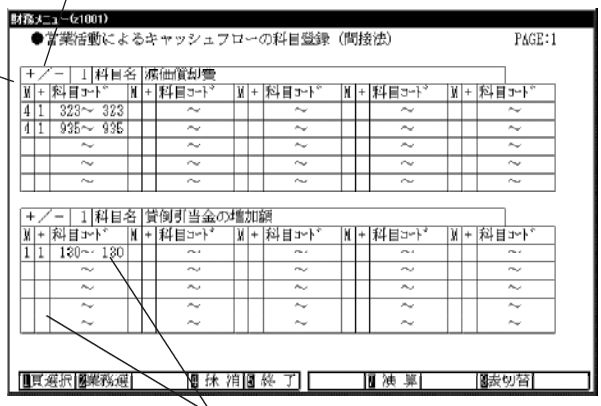
● 科目登録の設定方法



・営業活動のキャッシュフロー

税引前当期純利益（又は税引前当期損失）	10,928,415
減価償却費	2,015,154
受取利息及び受取配当金	△1,023,974
支払利息	3,176,283
有形固定資産売却益	△80,030
売上債権の増加額	△9,042,213
たな卸資産の減少額	△919,812
仕入債務の減少額	19,590,367
その他の流動資産	116,239
その他の負債	1,230,501
小　計	25,990,930

① ＋／－ ･･･ 上の図のｷｬｯｼｭﾌﾛｰの出力の際、金額表示をプラスにするかマイナスにするかを指定します。



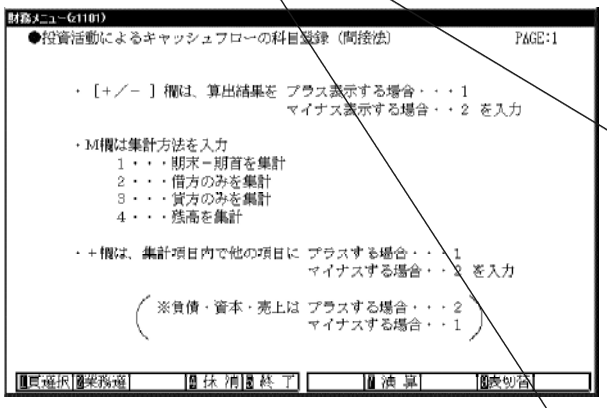
② M欄 ･･･ 集計方法を入力します。

1･･･（期末－期首）を集計します。
貸借科目を集計する場合に使用します。

4･･･ 期末残高を集計します。
損益科目を集計する場合に使用します。

2･･･ 借方金額のみを集計します。
投資ＣＦや財務ＣＦの支出の部を集計

3･･･貸方金額のみを集計します。
投資ＣＦや財務ＣＦの収入の部を集計

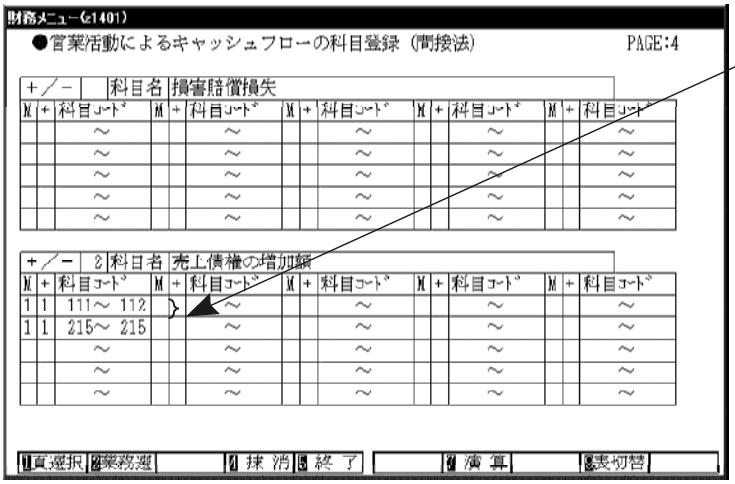


③ ＋欄 ･･･ 集計科目の正負を指定します。
項目内はﾌﾟﾗｽと考え、集計科目をﾌﾟﾗｽするかﾏｲﾅｽするかを指定します。

資産･仕入･経費の集計をﾌﾟﾗｽする場合１
ﾏｲﾅｽする場合２
負債･資本･売上の集計をﾌﾟﾗｽする場合２
ﾏｲﾅｽする場合１

④ 集計科目コードを入力します。
※科目は、TACｺｰﾄﾞの科目番号を入力
他社ｺｰﾄﾞを使用の場合は他社ｺｰﾄﾞ専用
科目ｺｰﾄﾞ番号を入力して下さい。

集計例）

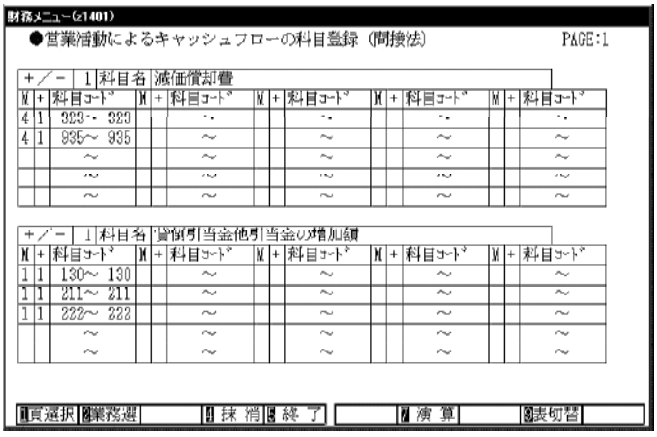


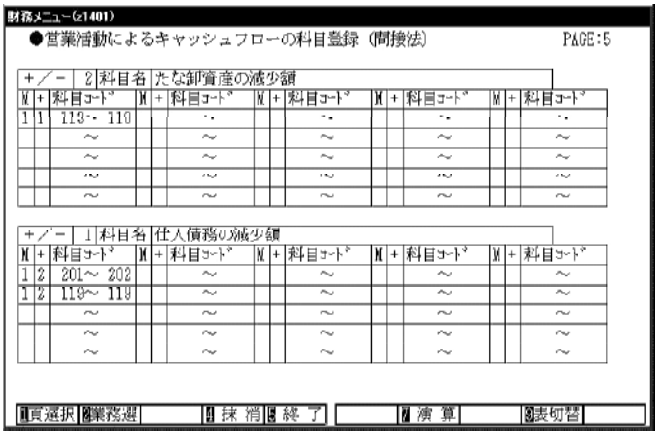
［売上債権の増加額］

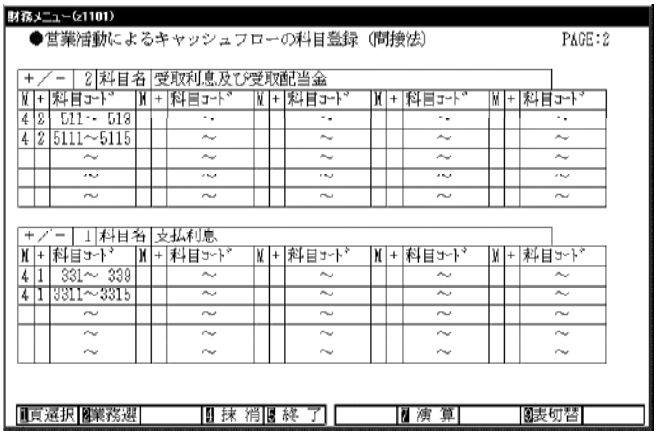
（受取手形＋受取手形）－割引手形

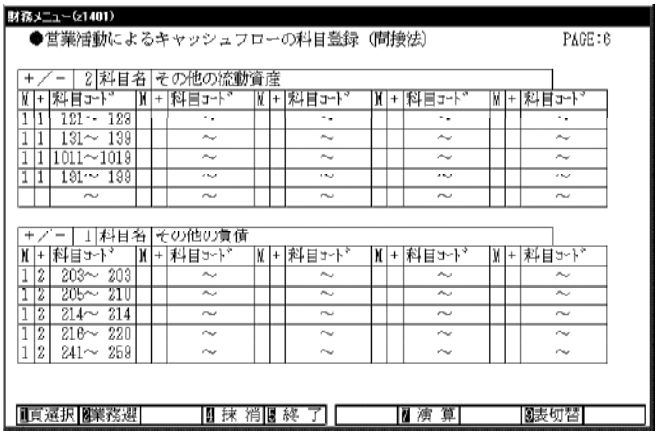
を税引き前当期利益より差し引きます。

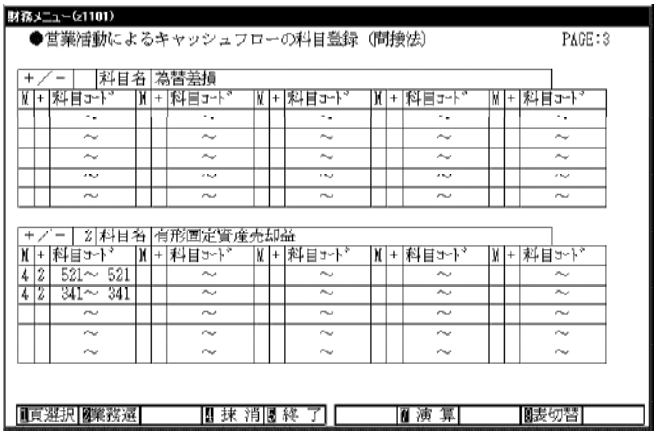
営業活動の画面ー科目登録及び初期登録　※初期登録は下記のように設定しています。
他社ｺｰﾄﾞを使用している場合は設定し直して下さい。

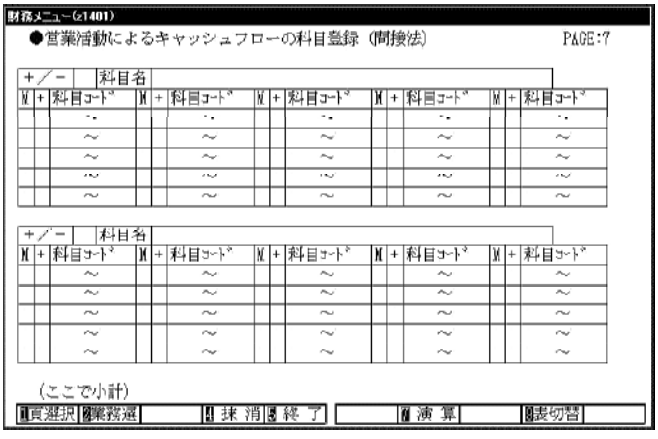

財務メニュー(z1401)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:1
＋／－ 1 科目名 減価償却費
M ＋ 科目ｺｰﾄﾞ 329～ 329
4 1 335～ 335
＋／－ 1 科目名 貸倒引当金他引当金の増加額
1 1 130～ 130
1 1 211～ 211
1 1 222～ 222
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替

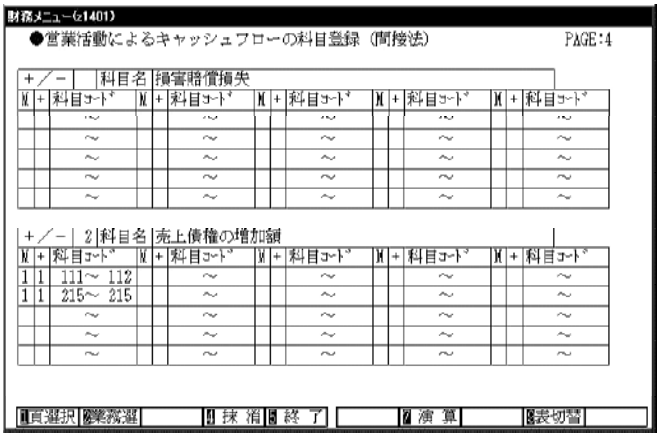

財務メニュー(z1401)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:5
＋／－ 2 科目名 たな卸資産の減少額
1 1 113～ 119
＋／－ 1 科目名 仕入債務の減少額
1 2 201～ 202
1 2 119～ 119
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替

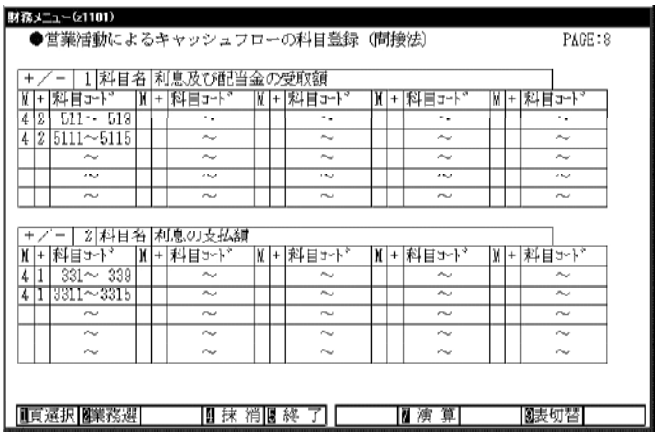

財務メニュー(z1101)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:2
＋／－ 2 科目名 受取利息及び受取配当金
4 2 511～ 518
4 2 5111～5115
＋／－ 1 科目名 支払利息
4 1 331～ 339
4 1 3311～3315
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替

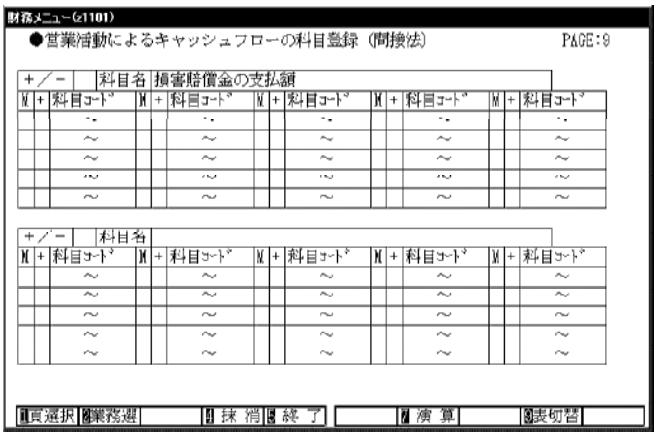

財務メニュー(z1401)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:6
＋／－ 2 科目名 その他の流動資産
1 1 121～ 129
1 1 131～ 139
1 1 1011～1019
1 1 191～ 199
＋／－ 1 科目名 その他の負債
1 2 203～ 203
1 2 205～ 210
1 2 214～ 214
1 2 216～ 220
1 2 241～ 259
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替

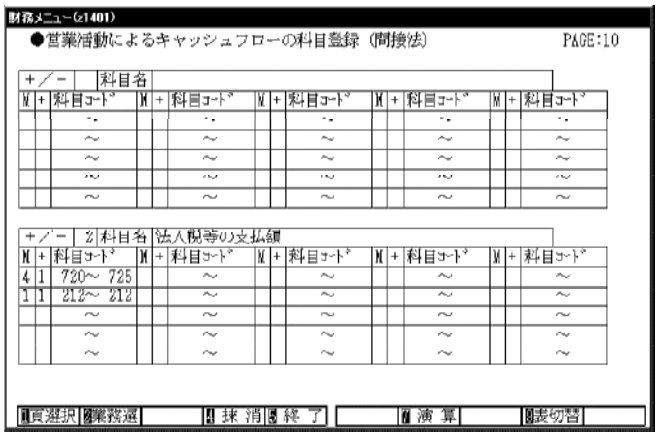

財務メニュー(z1101)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:3
＋／－ 科目名 為替差損
＋／－ 2 科目名 有形固定資産売却益
4 2 521～ 521
4 2 341～ 341
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替


財務メニュー(z1401)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:7
＋／－ 科目名
＋／－ 科目名
(ここで小計)
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替

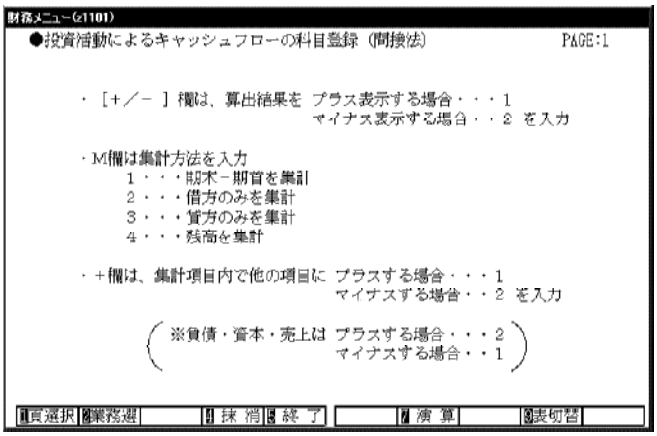

財務メニュー(z1401)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:4
＋／－ 科目名 損害賠償損失
＋／－ 2 科目名 売上債権の増加額
1 1 111～ 112
1 1 215～ 215
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替

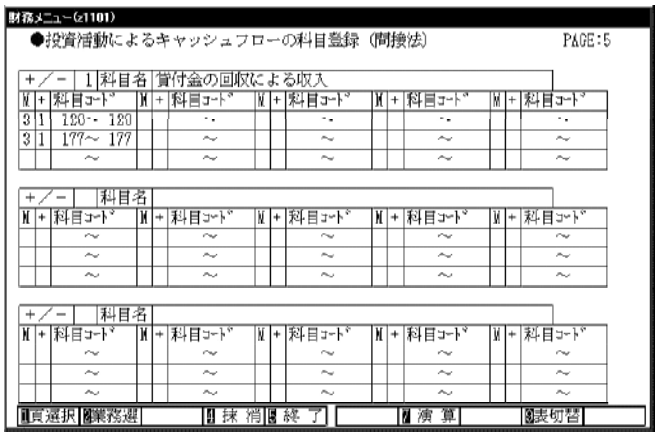

財務メニュー(z1101)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:8
＋／－ 1 科目名 利息及び配当金の受取額
4 2 511～ 518
4 2 5111～5115
＋／－ 2 科目名 利息の支払額
4 1 331～ 339
4 1 3311～3315
頁選択 業務選 抹消 終了 演算 表切替


財務メニュー(z1101)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）
PAGE:9
＋／－
科目名
損害賠償金の支払額
科目ｺｰﾄﾞ
＋／－
科目名
1頁選択
2業務選
4抹 消
5終 了
7演 算
9表切替

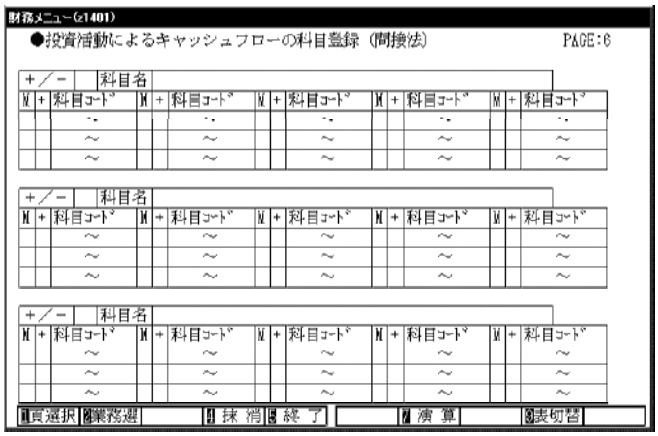

財務メニュー(z1401)
●営業活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）
PAGE:10
＋／－
科目名
＋／－
2
科目名
法人税等の支払額
科目ｺｰﾄﾞ
4 1 720～ 725
1 1 212～ 212
1頁選択
2業務選
4抹 消
5終 了
7演 算
9表切替

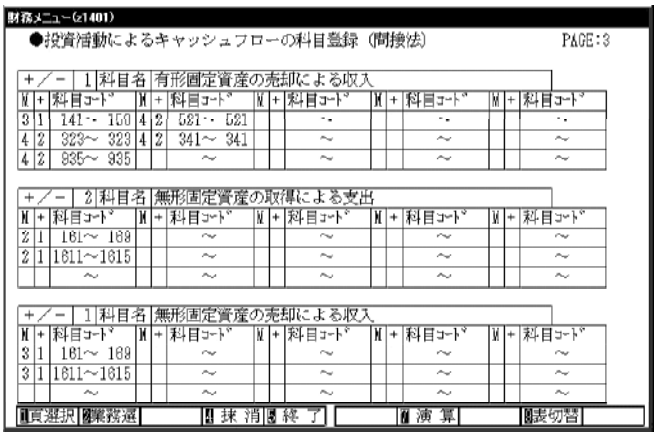
投資活動の画面－科目登録及び初期登録　※初期登録は下記の様に設定しています。
他社ｺｰﾄﾞを使用している場合は設定し直して下さい。

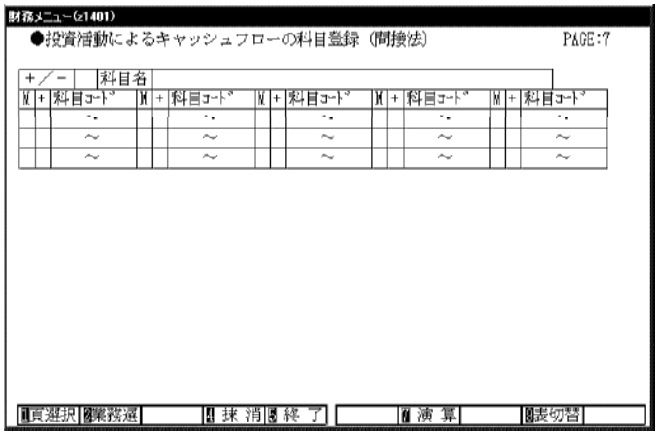




財務メニュー(z1101)
●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:2
+／－ 2 科目名 投資有価証券の取得による支出
2 1 141～ 149
2 1 151～ 159
+／－ 1 科目名 投資有価証券の売却による収入
3 1 171～ 171
+／－ 2 科目名 有形固定資産の取得による支出
2 1 141～ 149
2 1 151～ 159
1頁選択 2業務選 4抹 消 5終 了 7演 算 9表切替



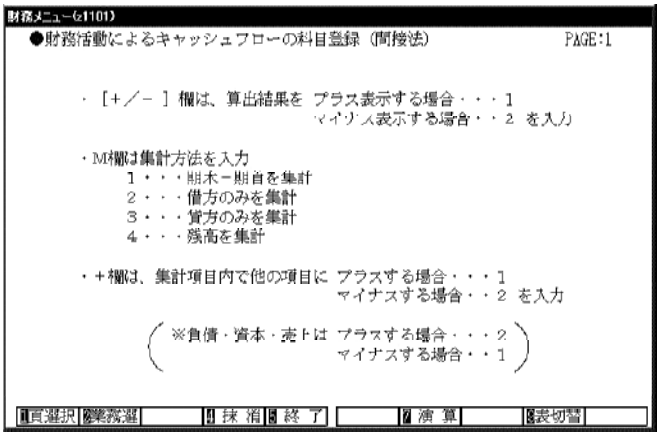

財務メニュー(z1401)
●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:3
+／－ 1 科目名 有形固定資産の売却による収入
3 1 141～ 150 4 2 521～ 521
4 2 323～ 323 4 2 341～ 341
4 2 835～ 935
+／－ 2 科目名 無形固定資産の取得による支出
2 1 181～ 189
2 1 1811～1815
+／－ 1 科目名 無形固定資産の売却による収入
3 1 181～ 189
3 1 1811～1815
1頁選択 2業務選 4抹 消 5終 了 7演 算 9表切替

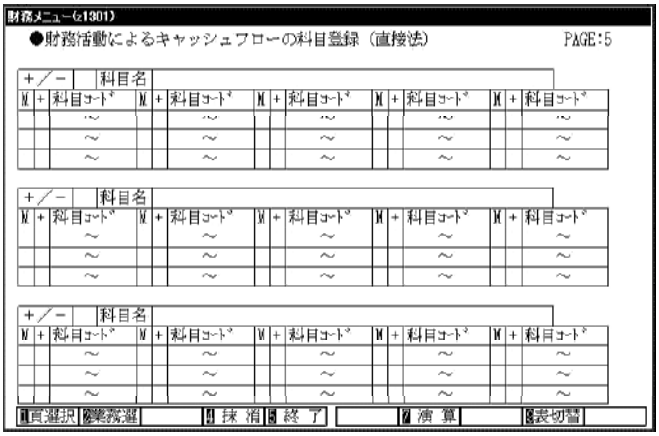


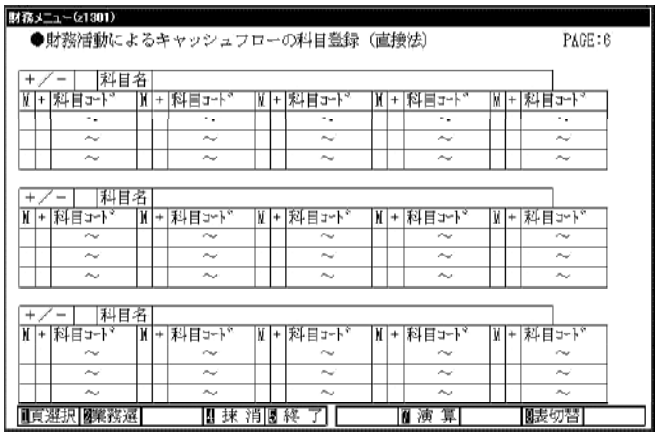
財務メニュー(z1101)
●投資活動によるキャッシュフローの科目登録（間接法）　PAGE:4
+／－ 2 科目名 その他投資有価証券の取得による支出
2 1 172～ 175
2 1 178～ 178
2 1 179～ 179
+／－ 1 科目名 その他投資有価証券の売却による収入
3 1 172～ 175
3 1 178～ 178
3 1 179～ 185
+／－ 2 科目名 貸付による支出
2 1 120～ 120
2 1 177～ 177
2 2 176～ 176
1頁選択 2業務選 4抹 消 5終 了 7演 算 9表切替

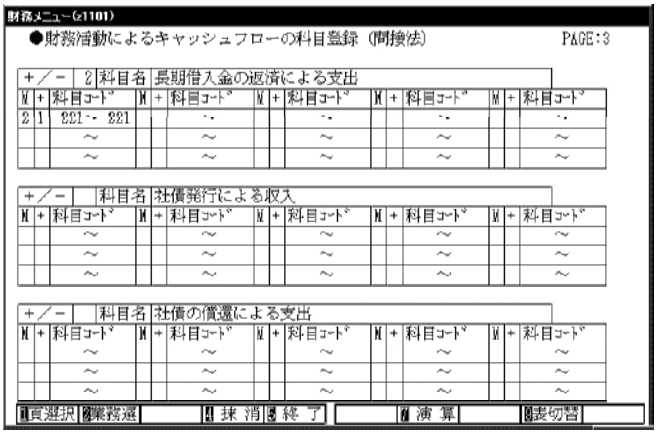
財務活動の画面－科目登録及び初期登録

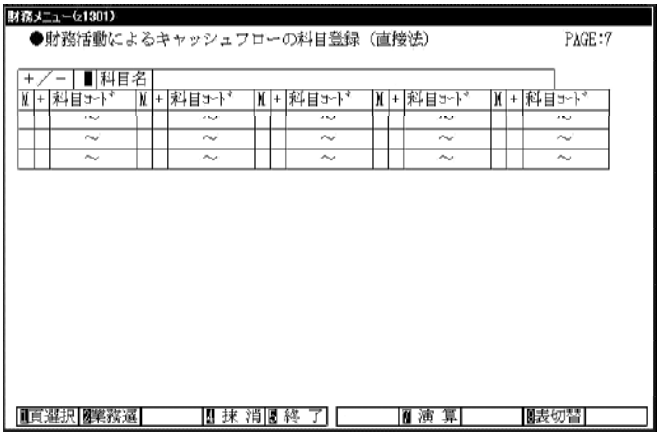
※初期登録は下記のように設定しています。
他社ｺｰﾄﾞを使用している場合は設定し直して下さい。

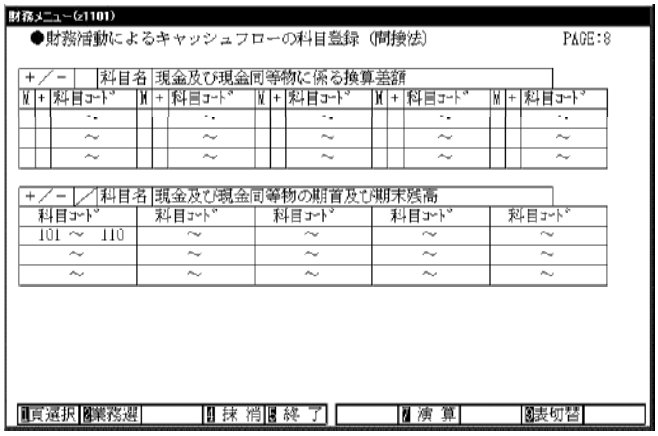










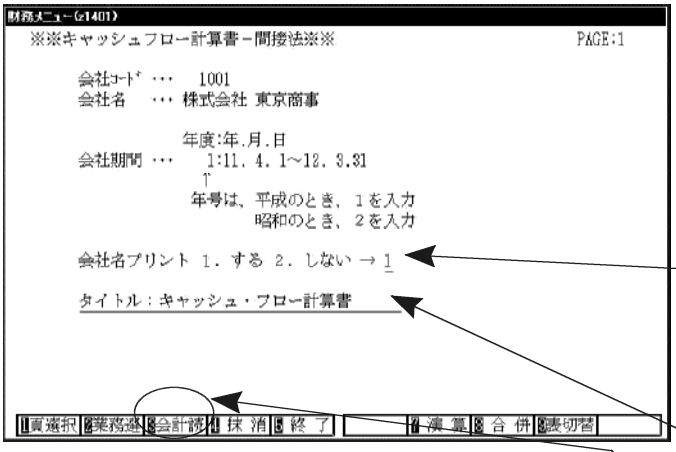


1. CF(ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ)計算書ｰ間接法 ～会計データの読み込みと手入力について～

ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書においても、直接法と間接法があります。直接法は、前頁を参照して下さい。

- 会計ﾃﾞｰﾀの読み取りは、期間内であれば、自由に指定できます。
- 読み取った会計ﾃﾞｰﾀの数字を手直しすることも可能です。
- 最後に検算を表示します。

● 操作方法



1. 会計期間を入力します。
例)平成11年4月1日から12年3月31日
年号は1.平成
2.昭和となります。

年月日:年Enter月Enter日Enter と入力

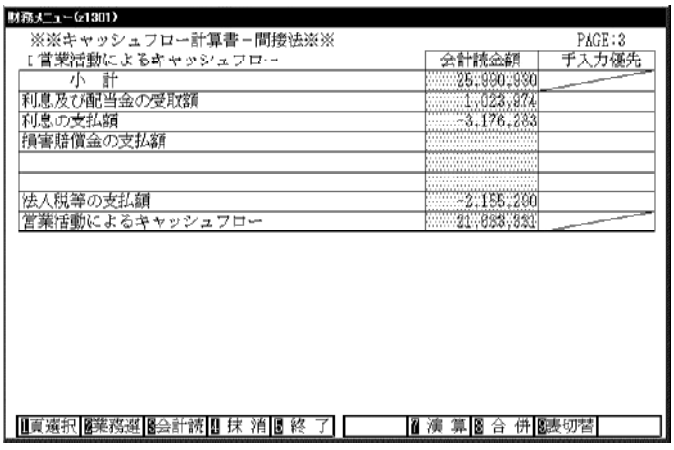
2. 会社名をｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書にﾌﾟﾘﾝﾄするかしないかの指定をします。

3. ﾀｲﾄﾙは、何も入力しない場合
「ｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰ計算書」と表示・印刷します。

4. 会計読(F3)を押すと、会計ﾃﾞｰﾀを読み込みます。

5. ２ﾍﾟｰｼﾞ目以降に会計ﾃﾞｰﾀより読み取とった数字が表示されます。
(画面左側網がけで表示されている部分)

6. **税引き前当期損益**を手力して下さい。



7. 読み取った数字を変更したい場合は、手入力優先項目にて入力して下さい。
手入力項目で入力したﾃﾞｰﾀを元に計算出力します。

※各項目名に変更がある場合は、科目登録にて変更して下さい。

財務メニュー(z1001)

※※キャッシュフロー計算書－間接法※※ PAGE:4

Ⅱ投資活動によるｷｬｯｼｭﾌﾛｰ	会計読金額	手入力優先
投資有価証券の取得による支出		
投資有価証券の売却による収入		
有形固定資産の取得による支出	-3,270,860	
有形固定資産の売却による収入	1,950,930	
無形固定資産の取得による支出		
無形固定資産の売却による収入		
その他投資有価証券の取得による支出		
その他投資有価証券の売却による収入		
貸付による支出		
貸付金の回収による収入		
投資活動によるキャッシュフロー	-1,319,370	

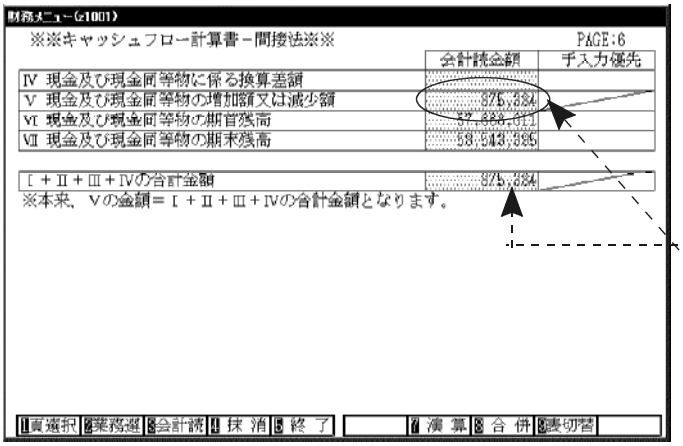
1頁選択 2業務選 3会計読 4 抹 消 5 終 了 7 演 算 8 合 併 9表切替

財務メニュー(z1001)

※※キャッシュフロー計算書－間接法※※ PAGE:5

Ⅲ財務活動によるｷｬｯｼｭﾌﾛｰ	会計読金額	手入力優先
短期借入による収入	1,346,666	
短期借入金の返済による支出	-20,234,843	
長期借入による収入		
長期借入金の返済による支出		
社債発行による収入		
社債の償還による支出		
株式の発行による収入		
自己株式の取得による支出		
配当金の支払額		
財務活動によるキャッシュフロー	-18,887,877	

1頁選択 2業務選 3会計読 4 抹 消 5 終 了 7 演 算 8 合 併 9表切替


財務メニュー(z1001)

※※キャッシュフロー計算書－間接法※※ PAGE:6

	会計読金額	手入力優先
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額		
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	875,324	
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	57,668,071	
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	58,543,395	
Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋Ⅳの合計金額	875,324	

※本来、Ⅴの金額＝Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋Ⅳの合計金額となります。

1頁選択 2業務選 3会計読 4 抹 消 5 終 了 7 演 算 8 合 併 9表切替

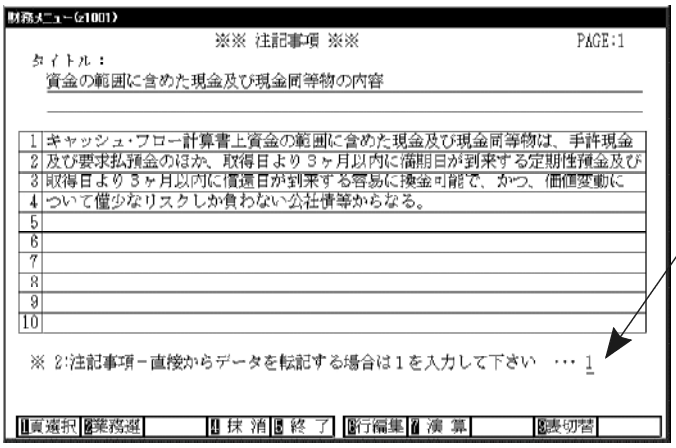
※ 手直しなどによる金額の不一致を確認する為に、各項目の縦計を画面で表示しました。
本来であればⅤの増加額または減少額と一致します。
確認して下さい。

注記入力－間接法

注記入力においても、直接法と間接法があります。直接法は、前章を参照して下さい。

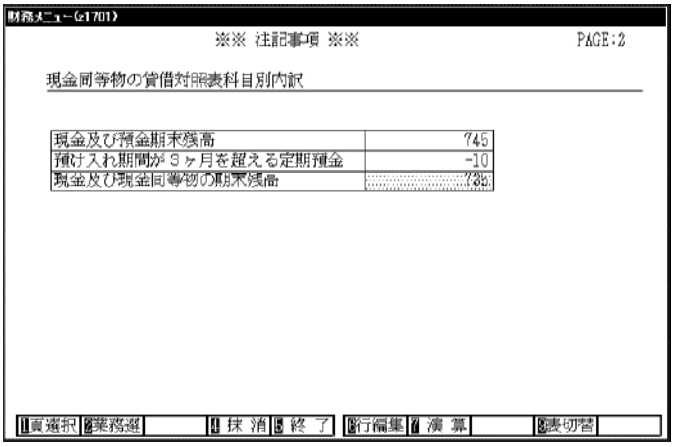
・注記は下記の３種類入力することができます。
・直接法で入力した注記を間接法で読み込むこともできます。
※注記は入力しなければ出力されません。

● 操作方法



1. 文章での注記を入力します。
タイトルおよび文章を入力することができます。

注記を直接法より転記する場合は、１を入力し、演算（Ｆ７）を押すと転記されます。



2. 現金及び期末残高のうち３ヶ月を越える定期預金が含まれているかを入力します。
(出力はP.29参照)

3. 現金及び現金同等物の期末残高に何がいくら含まれているかを表示します。
(出力はP.29参照)

※ 注記が入力できるのは上記３パターンになります。その他の注記は入力できません。
ワープロ等で作成し添付して下さい。

＜出力サンプル－間接法＞

1001　株式会社 東京商事

キャッシュ・フロー計算書

自 平成年12月1日1　至 平成年12月12日31

・営業活動のキャッシュフロー	
税引前当期純利益（又は税引前当期損失）	3,630
減価償却費	450
貸倒引当金の増加額	20
受取利息及び受取配当金	△800
支払利息	400
為替差損	△200
有形固定資産売却益	20
損害賠償損失	△950
売上債権の増加額	950
たな卸資産の減少額	300
仕入債務の減少額	50
小　計	3,870
利息及び配当金の受取額	700
利息の支払額	△270
損害賠償金の支払額	△2,200
営業活動によるキャッシュフロー	2,100
・投資活動のキャッシュフロー	
投資有価証券の取得による支出	△500
投資有価証券の売却による収入	400
有形固定資産の取得による支出	△500
有形固定資産の売却による収入	△175
投資活動によるキャッシュフロー	△775
・財務活動のキャッシュフロー	
短期借入による収入	100
長期借入による収入	250
長期借入金の返済による支出	△1,000
株式の発行による収入	250
自己株式の取得による支出	△100
配当金の支払額	△90
財務活動によるキャッシュフロー	△590
・現金及び現金同等物に係る増加額又は減少額	735
・現金及び現金同等物に係る期首差額	1,710
・現金及び現金同等物に係る期末差額	2,445

・資金の範囲に含めた現金及び現金同等物の内容

キャッシュ･フロー計算書上資金の範囲に含めた現金及び現金同等物は、手許現金及び要求払預金のほか、取得日より３ヶ月以内に満期日が到来する定期性預金及び取得日より３ヶ月以内に償還日が到来する容易に換金可能で、かつ、価値変動について僅少なリスクしか負わない公社債等からなる。

・現金及び現金同等物の貸借対照表科目別内訳

現金及び預金期末残高	745
預け入れ期間が３ヶ月を超える定期預金	△10
現金及び現金同等物の期末残高	735

・現金及び現金同等物の貸借対照表科目別内訳

	期末残高	左記の内現金及び現金同等物
現金及び預金	745	735
有価証券	700	100
短期貸付金	300	100
短期借入金	△400	△200
現金及び現金同等物の期末残高		735

会計読み込みの注意 －直接法・間接法共通－

1. 会計データ読み込みコードは全ての勘定科目が設定してあるわけではありません。
   足りない科目がある場合は、科目登録又は初期登録にて読み込み科目を追加して下さい。

2. 科目によっては複数の科目集計に分けなければなりませんが、まとめて集計しますので、
   分ける必要性がある場合には、1．ＣＦ計算書－直接法又は9．ＣＦ計算書－間接法にて
   手入力優先項目にて手直しして下さい。

例えば、

現金及び現金同等物は現金(101)～預金(110)まで全て集計します。
よって３ヶ月を越える定期預金が含まれていた場合は、手入力優先項目にて手直しをして下さい。

有形固定資産の収入の部においては、

有形固定資産の貸方金額に、固定資産の売却益をﾌﾟﾗｽし、売却損をﾏｲﾅｽし、減価償却費をﾏｲﾅｽするようにしてあります。
よって減価償却費や固定資産売却損益において、無形固定資産が含まれていた場合は、有形固定資産より差し引かれてしまいますのでご注意下さい。

投資有価証券においては、

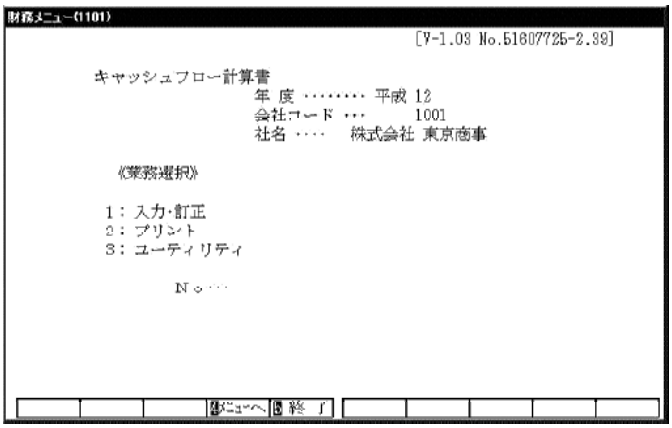
科目ｺｰﾄﾞにおいて、固定の固定資産評価損益の勘定科目を設定していません。
評価損益がある場合にはｷｬｯｼｭﾌﾛｰに金額を加算減算しなければなりません。
よって集計が必要な場合は、科目登録又は初期登録において科目ｺｰﾄﾞを設定して下さい。

他社ｺｰﾄﾞをご利用の場合は、

科目の初期設定はＴＡＣコードのため、他社ｺｰﾄﾞ用の初期設定はありません。
他社ｺｰﾄﾞをご利用のお客様はﾕｰｻﾞｺｰﾄﾞ999999を呼び出し、初期登録を登録し直して下さい。

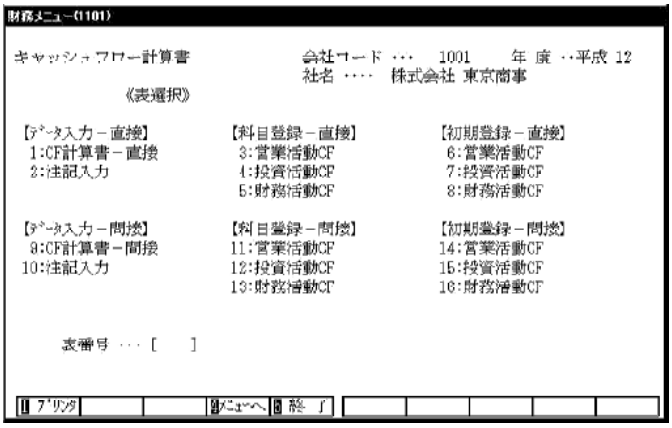
プリント

・ｷｬｯｼｭﾌﾛｰ計算書は、白紙Ａ４用紙へ出力します。



1. 会社コードを入力します。
   会社番号 Enter を押します。

2. ２プリントを選択します。
   2 を押します。



3. プリントを行う用紙を選択します。
   表番号 Enter を押します。

   ※ 指定した項目が反転します。
   続けて出力する場合は複数の表を選択して下さい。

4. 指定が終了したら、空 Enter を押します。

5. データのない表の印刷を行うかの指定をします。
   ・印刷する場合 ‥‥ 1
   ・印刷しない場合 ‥‥ Enter を押します。

   (※現在、選択している表以外を出力する場合は1.いるを選択します。)

6. 印刷枚数を指定します。(最高99枚)
   枚数 Enter を押します。

7. 印刷する用紙の種類を選択します。
   ・連続用紙に出力する場合…Enter
   ・単表用紙に出力する場合…2 Enter を押します。
   ・ 画面で表示する場合 …3 Enter
   ※ﾍﾟｰｼﾞﾌﾟﾘﾝﾀは連続用紙を指定すると自動で改頁します。

リターンキーで印字開始します。

8. 計算中の画面が表示された後、「ﾘﾀｰﾝｷｰで印字開始します。」の対話が出ます。
   ・ﾌﾟﾘﾝﾄ開始する場合 ‥‥ Enter
   ・ﾌﾟﾘﾝﾄ中止する場合 ‥‥ 終･HOME(F5) を押します。